



純PTFE
(記号 W)

適用機種 HF5(本体材質FC、FCD)
HS5(本体材質FCD)
H45
シール性が高く、耐薬品性に優れています。



マックスタイト
PTFE
(記号 MT)

適用機種 HF5(本体材質SCS、WCB)
HF5ST(1MPa用)
HS5(本体材質SCS) HS5ST
次世代PTFE(変性PTFE)
耐高温クリープ性に優れ、高いシール性能を発揮します。従来のPTFEと同等の耐薬品性を有します。



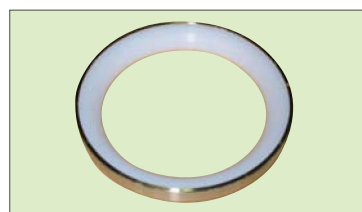
カーボン繊維入り
PTFE
(記号 R4)

PTFEにカーボン繊維をミックスした強化PTFEで、マックスタイトよりもさらに高い使用条件で採用できるシートです。
耐摩耗性に優れ、スラリーを含んだ流体にも適用できます。



カーボン
シート

適用機種 HF5(CAM)、HF5(CAH)
耐熱性に優れています。(MAX400℃)
カーボン単体でも十分な強度がありますが、補強リングを焼バメしてさらに安全性を高めています。



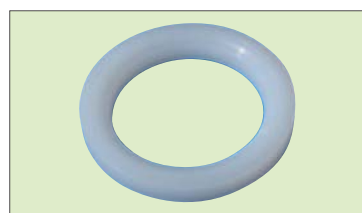
リテーナ付
PTFE
(記号 RW、RMT、RR)

PTFEの外径にステンレスの外輪を装備したシートです。高温、高圧によるクリープを防ぎ、ソリッドシートの耐使用条件を更に高くしたシートです。バルブの開閉時の流速に起因するシートの変形を防ぎ作動不良をなくします。シートの寿命が長くなります。



BRシート

シート背面にバックシートを装備した特殊シートで、粉体、粒体に最適です。
バックシートのクッション性により、粉粒体使用時の作動トルクの上昇を軽減します。
シート材質 PTFE+シリコン



LPシート

低浸透性白色シート
シート内部のボイド(微少な空間)が少ないことから、モノマー流体に使用しても浸透性が低く、シート内部での重合を防ぎ、シート寿命が延びます。フッ素樹脂のため、シール性が良好で作動トルクも低く安定しております。耐薬品性に優れております。



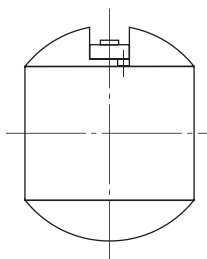
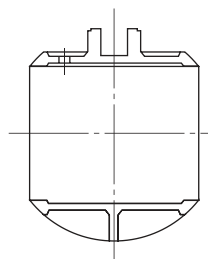
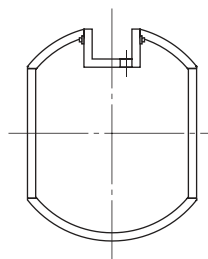
メタルシート

ソフトシートでは対応困難な粉体、スラリー、高粘度流体、高温流体等、過酷な条件下での使用に適しています。
硬化処理されたメタルボールとの併用となります。ボール及びシートの回転摺動部は、硬化処理を施工しております。※裏面をご参照下さい。

■硬化処理種類と特徴

	処理名称	処理内容	硬度 (Hv)	特 徴
ボ ー ル	イソナイト処理	塩浴室化処理	1200	硬度が高い。スチームや粉体に使用可能。 黒い炭化物の付着有り。 HF5 (MIR)、HF5 (MIM) 標準
	HCrメッキ	電気メッキ	800~1000	硬度が高い。 耐食性に優れる。
	ニューカナック 処理	真空ガス窒化	1200~1400	硬度が高く、黒い炭化物の付着が無い。 (350℃以下) スチームや粉体に使用可能。
	メテコ 16C	自溶性合金溶射 (Ni基)	655~738	耐熱性、耐食性に優れる。(MAX600℃) スチームや粉体に使用可能。 HF5 (MIH) 標準
	コルモノイNo.5	自溶性合金溶射 (Ni基)	446~513	耐熱性、耐食性に優れる。(MAX600℃)
	タングステン カーバイト (LW-5)	自溶性合金溶射 (W基)	1000	耐摩耗性に優れる。硬度が高い。
	ステライト No.12	自溶性合金溶射 (Co基)	471	耐食性や耐摩耗性に優れる。
シ ー ト	ステライト No.6	溶接肉盛り (Co基)	435	耐摩耗性に優れる。
	ステライト No.1	溶接肉盛り (Co基)	580	耐摩耗性に優れる。硬度が高い。

■HF5型ボール種類

構 造							
呼 称		ソリッド形		コアキャビティ形		ホロー形	
形 状		スルーコンジット		スルーコンジット		中抜き	
適 用	本体材質	SCS、WCB	FC、FCD	SCS、WCB	FC、FCD	FC、FCD	
	口 径	100A以下標準	15A～40A標準	125A～300A標準	250A標準	50A～200A標準	

- ISO14001認証登録事業所
- ISO 9001 認証登録事業所
- 高圧ガス大臣認定試験者事業所

■バルブ事業本部